

**MITA International School Syllabus 2018**  
**三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	高校 2 年 RC・SEC	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	国語科 国語演習	<b>Class hours</b> 時間数	2時間 / 週
---	------------------	--	-------------	---------------------------	---------

**1学期 中間試験 Term 1 Midterm**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	世界観・人間観を再構成する～言語、認知、哲学、心理～	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	大学入試過去問
-------------------------------------	----------------------------	--	---------

<b>Unit Description</b> 単元の概要	世界観・人間観を再構成するための基本となる、言語論、認知論、哲学、心理学等の関連文章を読み解く。
----------------------------------	--

<b>Class Standards 評価規準</b>		
<b>楽</b>	<b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。
<b>好</b>	<b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。
<b>知</b>	<b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>
		<b>Creative Thinking</b>

<b>Learning Objectives 学習内容</b>		
<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>
<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>
<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>

<b>Others 備考</b>	<評価方法> 定期考査の素点 (60%)、小テスト (20%)、提出物および授業態度 (20%) <ICT> 視聴覚教材の利用、授業内での解説にプロジェクターを使用
------------------	---

**MITA International School Syllabus 2018**  
**三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	高校 2年 RC・SEC	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	国語科 国語演習	<b>Class hours</b> 時間数	2時間 / 週
---	-----------------	--	-------------	---------------------------	---------

**1学期 期末試験 Term 1 Final**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	世界観・人間観を再構成する～正義論・倫理学・国民国家論・グローバル問題～	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	大学入試過去問
-------------------------------------	--------------------------------------	--	---------

<b>Unit Description</b> 単元の概要	世界観・人間観を再構成するための基本となる、正義論・倫理学・国民国家論・グローバル問題等の関連文章を読み解く。
----------------------------------	---

Class Standards 評価規準		
<b>楽</b>	<b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。
<b>好</b>	<b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。
<b>知</b>	<b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。
	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>
		<b>Creative Thinking</b>

Learning Objectives 学習内容		
<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>
<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>
<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>

<b>Others 備考</b>	<評価方法> 定期考査の素点 (60%)、小テスト (20%)、提出物および授業態度 (20%) <ICT> 視聴覚教材の利用、授業内での解説にプロジェクターを使用
------------------	---

**MITA International School Syllabus 2018**  
**三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	高校 2 年 RC・SEC	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	国語科 国語演習	<b>Class hours</b> 時間数	2時間 / 週
---	------------------	--	-------------	---------------------------	---------

**2 学期 中間試験 Term 2 Midterm**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	世界観・人間観を再構成する～自我論、存在論、身体論～	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	大学入試過去問
-------------------------------------	----------------------------	--	---------

<b>Unit Description</b> 単元の概要	世界観・人間観を再構成するための基本となる、自我論、存在論、身体論等の関連文章を読み解く。
----------------------------------	---

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"><b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。</td> <td style="width: 33%;"><b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。</td> <td style="width: 33%;"><b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。</td> </tr> <tr> <td><b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。</td> <td><b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。</td> <td><b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。</td> </tr> <tr> <td><b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる</td> <td><b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。</td> <td><b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>Recognition</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Logical Thinking</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Creative Thinking</b></td> </tr> </table>	<b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。	<b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。	<b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。	<b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。	<b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。	<b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"><b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約</td> <td style="width: 33%;"><b>B3</b> ・生徒による問題の解説</td> <td style="width: 33%;"><b>C3</b></td> </tr> <tr> <td><b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約</td> <td><b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認</td> <td><b>C2</b></td> </tr> <tr> <td><b>A1</b> ・漢字の書き取り</td> <td><b>B1</b> ・課題文の読解</td> <td><b>C1</b></td> </tr> </table>	<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>	<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>	<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>
<b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。	<b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。																				
<b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。	<b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。																				
<b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。	<b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。																				
<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>																				
<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>																				
<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>																				
<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>																				

<b>Others 備考</b>	<評価方法> 定期考査の素点 (60%)、小テスト (20%)、提出物および授業態度 (20%) <ICT> 視聴覚教材の利用、授業内での解説にプロジェクターを使用
------------------	---

**MITA International School Syllabus 2018**  
**三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	高校 2年 RC・SEC	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	国語科 国語演習	<b>Class hours</b> 時間数	2時間 / 週
---	-----------------	--	-------------	---------------------------	---------

**2 学期 期末試験 Term 2 Final**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	世界観・人間観を再構成する～情報社会論・メディア論・科学技術・AI論・時間論・宇宙論～	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	大学入試過去問
-------------------------------------	---	--	---------

<b>Unit Description</b> 単元の概要	世界観・人間観を再構成するための基本となる、情報社会論・メディア論・科学技術・AI論・時間論・宇宙論等の関連文章を読み解く。
----------------------------------	--

<b>Class Standards 評価規準</b>	<b>Learning Objectives 学習内容</b>																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"><b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。</td> <td style="width: 33%;"><b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。</td> <td style="width: 33%;"><b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。</td> </tr> <tr> <td><b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。</td> <td><b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。</td> <td><b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。</td> </tr> <tr> <td><b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる</td> <td><b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。</td> <td><b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>Recognition</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Logical Thinking</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Creative Thinking</b></td> </tr> </table>	<b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。	<b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。	<b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。	<b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。	<b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。	<b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"><b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約</td> <td style="width: 33%;"><b>B3</b> ・生徒による問題の解説</td> <td style="width: 33%;"><b>C3</b></td> </tr> <tr> <td><b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約</td> <td><b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認</td> <td><b>C2</b></td> </tr> <tr> <td><b>A1</b> ・漢字の書き取り</td> <td><b>B1</b> ・課題文の読解</td> <td><b>C1</b></td> </tr> </table>	<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>	<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>	<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>
<b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。	<b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。																				
<b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。	<b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。																				
<b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。	<b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。																				
<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>																				
<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>																				
<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>																				
<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>																				

<b>Others 備考</b>	<評価方法> 定期考査の素点 (60%)、小テスト (20%)、提出物および授業態度 (20%) <ICT> 視聴覚教材の利用、授業内での解説にプロジェクターを使用
------------------	---

**MITA International School Syllabus 2018**  
**三田国際学園高等学校 平成30年度 シラバス**

<b>Grade Level / Course</b> 学年 / コース	高校 2年 RC・SEC	<b>Subject Area / Class</b> 教科 / 科目	国語科 国語演習	<b>Class hours</b> 時間数	2時間 / 週
---	-----------------	--	-------------	---------------------------	---------

**3 学期 学年末試験 Term 3 Final**

<b>Name of Unit, Project</b> 単元名	世界観・人間観を再構成する～生死論・芸術論・俳句・二元論～	<b>Textbooks / Materials</b> 使用教科書 / 教材	大学入試過去問
-------------------------------------	-------------------------------	--	---------

<b>Unit Description</b> 単元の概要	世界観・人間観を再構成するための基本となる、生死論・芸術論・俳句・二元論等の関連文章を読み解く。
----------------------------------	--

Class Standards 評価規準	Learning Objectives 学習内容																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"><b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。</td> <td style="width: 33%;"><b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。</td> <td style="width: 33%;"><b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。</td> </tr> <tr> <td><b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。</td> <td><b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。</td> <td><b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。</td> </tr> <tr> <td><b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる</td> <td><b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。</td> <td><b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>Recognition</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Logical Thinking</b></td> <td style="text-align: center;"><b>Creative Thinking</b></td> </tr> </table>	<b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。	<b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。	<b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。	<b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。	<b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。	<b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。	<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"><b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約</td> <td style="width: 33%;"><b>B3</b> ・生徒による問題の解説</td> <td style="width: 33%;"><b>C3</b></td> </tr> <tr> <td><b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約</td> <td><b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認</td> <td><b>C2</b></td> </tr> <tr> <td><b>A1</b> ・漢字の書き取り</td> <td><b>B1</b> ・課題文の読解</td> <td><b>C1</b></td> </tr> </table>	<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>	<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>	<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>
<b>楽</b> <b>A3</b> 様々な分野の文章やメディアを通して、言語感覚を豊かにする。	<b>B3</b> コンテキストに注目してテキストを読み直し、自分の考えをまとめることができる。	<b>C3</b> 本質をつかむ洞察力を身につけ、自己変革し続け、他者との共生のなかで新たに価値を創発するための行動をとることができる。																				
<b>好</b> <b>A2</b> 段落・場面ごとに内容を読み取り、5W1Hを意識して整理する。	<b>B2</b> 主張、理由・根拠を的確につかみ、文章全体の主旨を説明することができる。	<b>C2</b> 他者との対話を通して、現代と未来に向けた意思を表現することができる。																				
<b>知</b> <b>A1</b> 漢字・語句を正しく理解できる	<b>B1</b> 分析と総合、具体と抽象、比較、因果、理由と根拠、推論などの思考コードを理解する。	<b>C1</b> 問題提起のあり方を理解する。																				
<b>Recognition</b>	<b>Logical Thinking</b>	<b>Creative Thinking</b>																				
<b>A3</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B3</b> ・生徒による問題の解説	<b>C3</b>																				
<b>A2</b> ・課題文の読解 ・課題文の要約	<b>B2</b> ・指名・発問による解答論拠の確認	<b>C2</b>																				
<b>A1</b> ・漢字の書き取り	<b>B1</b> ・課題文の読解	<b>C1</b>																				

<b>Others 備考</b>	<評価方法> 定期考査の素点 (60%)、小テスト (20%)、提出物および授業態度 (20%) <ICT> 視聴覚教材の利用、授業内での解説にプロジェクターを使用
------------------	---